

新しくペットを迎えるにあたって

新生活が始まるとともにわんちゃんやねこちゃんを新しく迎える方もいるかと思いますが、そこで、必要なお手入れの方法や、トリミングについてご紹介します。

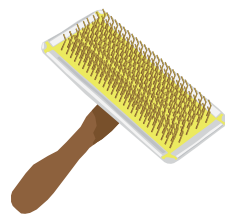


メディカルセンター
トリマー
担当：塩澤 麻友

ブラッシング

毛足が長い子たちは、ブラッシングをこまめに行う必要があります。適切な頻度でブラッシングをしてあげることで毛の絡まりや、皮膚トラブルを防いであげることができます。

やり方



「スリッカーブラシ」というブラシ部分が針金のような細いピンになっているものを使用します。

毛をかきわけて毛先の方から優しくときほくし、毛先がとけたら根元から再度ときほくしていきます。

いきなり根元からといてしまうと皮膚を強く引っ張ってしまふ恐れがあります。毛先からとくことで皮膚への負担が軽減できます。

脇や内股、耳の後ろ側などの擦れやすいところで毛が絡まることが多いので、重点的にチェックしてあげてください。また、このような場所はトリミングの際に短くカットをしてお手入れをしやすい状態にすることもできるのでお気軽にご相談ください。

ブラッシングは血行促進やマッサージの効果があるので、毛足の短い子でも行っていただくことをおすすめします。犬種や猫種によってブラシの種類も変わってきますのでトリマーにお尋ねください。

ブラッシングの頻度は？

A 毎日するのが理想です

ですが毎日のお手入れが難しいという場合は、
毛足が長く毛量も多い子 2～3日に1度～
毛足が短い子 週に1度～
を目安にブラッシングを行ってあげてください。



ブラッシングをする際の力加減は、自分の手をそのブラシで当てた時に痛くないくらいの力加減が目安となります。もしブラシを嫌がってしまうようであれば無理に行わずに、トリミングに連れてきて頂きご相談ください。飼い主様とのスキンシップができる方法のひとつでもあるので、無理のない範囲でお手入れをしてあげてください。

爪切り

次に爪切りに関してですが、わんちゃんはだいたい1か月で爪が伸びてきます。お散歩に行く子であればあまり伸びていないかもしれませんが、**目安としては1か月でトリミングをしていただくことをおすすめします。**ねこちゃんは1か月もたないうちに爪が伸びる子もいるようです。ご自宅で爪がとげるような用品を置いていただいで管理してあげてください。

トリミングの頻度は1か月～1か月半に1度が理想です。それぐらいの間隔であれば毛玉などの被毛トラブルがあったとしても負担を大きくさせず、爪も伸びすぎることなく過ごしていただけます。

皆様のお手入れの参考にいただければ幸いです。お互いにリラックスしながらお手入れが行えますように。

Instagram **松波動物病院**
メディカルセンター
キョウダーガーデン、トリミング、リハビリの様子をご紹介します。

Instagram **ベッツアニマルクリニック瀬戸**
トリミングに来てくれたお友達や、初めましてのお友達のお写真などを紹介しています♪
https://www.instagram.com/vets_seto/

松波動物病院メディカルセンター

〒467-0027
愛知県名古屋市瑞穂区田辺通5丁目2番11
TEL 052-833-1111

ベッツアニマルクリニック瀬戸

〒489-0066
愛知県瀬戸市東横山町92
パロー新瀬戸ショッピングセンター1階
TEL 0561-89-7400



発行責任者 松波 恒彦
松波動物病院グループ
名古屋市瑞穂区田辺通
5-2-11
発行日：年4回
2022年4月 第83号



よくある フィラリア Q&A



ベッツアニマルクリニック瀬戸
獣医師
担当：十川 一樹

Q.なぜ毎月お薬を飲ませなきゃいけないの？

A. 確実な予防のためには毎月の投与が効果的だからです

蚊の吸血時に犬の皮膚から侵入したフィラリアの仔虫は1～3ヶ月かけて血管の中に移動し、ゆっくりと成長し、やがて心臓に棲みついで成虫になります。フィラリア駆除薬は血管の中にいる仔虫に殺虫作用を示し、皮膚や筋肉の中にある仔虫には効きません。駆虫薬は1ヶ月間効果が続くわけではなく、投与したその時にしか効果が出ません。そのため、蚊がいない季節になったとしても、体の中に仔虫が生き残っている可能性があるため、次の月も薬を与えなければ駆虫はできません。毎月与えるのが大変な場合には、一度の注射で1年間効果が続く注射薬もあります。獣医師にご相談ください。

Q.なぜ毎年フィラリアの検査もしないといけないの？

A. 感染しているときに駆虫薬を飲ませるのは危険だからです

フィラリア駆虫薬をしっかりと与えていたつもりでも、実は隠れたところで吐いていたり、しっかりと吸収されず、薬効が十分出ないでフィラリアに感染してしまう事例が報告されています。また、海外では**駆虫薬耐性のフィラリアの出現**も報告されています。フィラリアに感染しているときに駆虫薬を投与すると、大量の仔虫が一斉に死んでしまうことで**重篤な副作用**が起こる可能性があり、最悪死に至ることもあります。同様の理由により、年間効果が続く注射薬であっても必ず感染確認の検査は必要です。

Q.もう高齢だから検査も予防もしなくてよいのでは？

A. 人への感染を予防するためにも必ず駆虫をしましょう

あまり知られていませんが、フィラリア症は人にも感染することがある**人獣共通感染症**です。きちんと検査、予防がされていないワンちゃんはフィラリアに感染するリスクが高く、同様に人への危険性も高くなります。人への感染を予防するためにも、年齢を問わずしっかりと予防する意識を持ちましょう。持病があり、駆虫薬の投与が心配な場合には獣医師へご相談ください。

オンライン受付

松波動物病院
メディカルセンター
※時間予約はできません



おうちでしながら、
WEBで簡単
順番受付



ベッツアニマルクリニック瀬戸
※ベッツアニマルクリニック瀬戸のみ
2月から時間予約が可能になりました



犬のカーミングシグナルとボディランゲージ

愛犬の行動などを見て今何を考えてるんだろう?と思ったことはありませんか? カーミングシグナル&ボディランゲージで犬の気持ちを読み取ることができます。愛犬の気持ちを読み解いてみましょう!



メディカルセンター
トレーナー
担当:永田 菜々子

カーミングシグナルとボディランゲージの違い

カーミングシグナルとボディランゲージは、どちらも犬の気持ちを読み取ることができますが少し違いがあります。

カーミングシグナル

「カーミング」=落ち着かせる
「シグナル」=信号
自分自身や相手を落ち着かせる為の合図

ボディランゲージ

犬の表情、仕草、行動により相手に気持ちを伝える事。自分の意思を相手に伝えるための犬語といわれています。

愛犬が示すサイン

「しっぽを振って喜んでいたら撫でようとしたら噛まれた」という事を聞いたことがあります。しっぽを振っているから喜んでると認識するのは間違いです。しっぽが巻いていたり尾が短い犬種などはサインが見にくいことがあります。いくつか犬のサインについて例を上げてみます。

しっぽを振る

しっぽを上向きにして小刻みに振っている

▶ 警戒している、見ている方向に集中している。

しっぽを下向きにして根元から左右にゆっくり大きく振っている

▶ 嬉しい。ごきげん。

しっぽを垂らしていたりしっぽがおしりの間に挟み込んでいる状態

▶ 怯えている。怖い。



視線

視線を逸らす、顔を横に逸らす

▶ 関わりたくない。拒否
犬と出会った時では不安な気持ちや敵意はないよという意味。

ご飯やおやつの際の視線や顔を逸らすしぐさ

▶ 早く食べたい!という気持ちを抑制している。

視線を外さずじっと見つめる

▶ 他の犬に対してなら相手の出方を見ている。
(この状況は喧嘩に繋がることが多いので散歩中などこの場面を見つけたら相手の子との距離を取り挨拶は控えて通り過ぎましょう)

その他

あくびをする

▶ 眠かったり、飽きている時にあくびをする他、不安や緊張を感じている時にもすることがあります。
知らない人に撫でられた後にあくびをしたら緊張していたと考えられます。

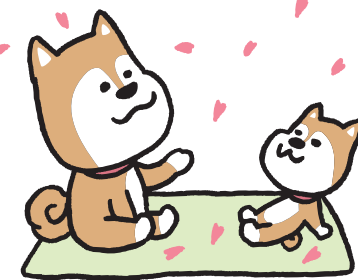
ブルブルをする

(濡れた被毛の水分を飛ばす時に体を振る動作)

▶ 嫌な気持ちや不安な気持ちを感じた時、その気持ちを切り替える為にする場合が多いです。撫でた後にブルブルをしたら撫でられるのを好んでないか撫でた相手に対して緊張をしているかもしれません。

ペットをノミ・マダニから守ろう!!

こんにちは。春になり段々と暖かくなってきて気持ちよくお散歩できる季節になりましたね♪一緒に外出する機会も増えていく中で気を付けていただきたいのがノミ・マダニです!!



メディカルセンター
看護師
担当:西尾 佳穂

なぜ予防が必要なの?

ノミ・マダニが犬、猫の皮膚や被毛に寄生すると...

- 貧血 ● アレルギー性皮膚炎 ● 犬バベシア症 ● 猫ひっかき病
- 重症熱性血小板減少症候群(SFTS) ● ライム病 ● 日本紅斑熱

などの病気にかかってしまう可能性があります。

SFTS、ライム病、日本紅斑熱はヒトにも感染する可能性があり、中でもSFTSは日本で死亡例も出ている怖い病気です。

予防期間はいつからいつまで?

ノミは一般的に13℃以上になると活動が活発になるので冬は必要ないと思ってしまうがちですが室内だと冬でも十分活動できます。マダニも一年中生息しているので通年予防をおススメしています。

うちの子はお家の中で飼っていて散歩で外に出ることもないから大丈夫と思っている方...
安心しないで下さい!人間の衣類にくっついて外から持ち帰ってしまう場合もあるので予防は必要です。それぞれのわんちゃんねこちゃんにあった予防薬でノミ・マダニから身を守りましょう。

どんな予防薬があるの?

- | | | |
|--|----------------------|---|
| | ネクスガードスペクトラ (Dog) | フィラリア症、お腹の寄生虫と一緒に1つでまとめて予防できるので人気です。食べやすいソフトチュアフルタイプで効果は1ヶ月間 |
| | ネクスガード (Dog) | 食べやすいソフトチュアフルタイプで効果は1ヶ月間 |
| | ブラベクト (Dog) | チュアフルタイプで効果は3ヶ月間。3ヶ月に1度の投薬なので負担が減ります! |
| | マイフリーガード (Dog & Cat) | スポットタイプで皮膚に垂らして予防します。効果は1ヶ月間です。食べるタイプが苦手な子におススメです! |
| | ブロードライン (Cat) | フィラリア症、お腹の寄生虫と一緒に1つでまとめて予防できるので人気です。スポットタイプで皮膚に垂らして予防します。効果は1ヶ月間です。 |

いくつか紹介しましたがサインはまだまだ沢山あります。愛犬のサインを読み解いて今よりいっそう仲良くなり、愛犬との豊かな暮らしを目指しましょう!

